

知って  
おこう!

# クレジットのルール 利用のポイント

1.1版

「クレジット」は、商品やサービスの代金を  
後払いにする仕組みです。消費者の「信用」をもとにした契約で、  
正しく利用すれば便利で効率的な決済手段となります。  
ただし、利用には、割賦販売法<sup>かっふはんばいほう</sup>や、契約書、カード会員規約などにより、  
守らなければならない様々なルールがあります。  
このパンフレットでは、クレジットを実際に利用する流れの中で、  
利用するための大切なルールとポイントを紹介します。

※なお、割賦販売法の規制の対象となる取引は分割払いやリボルビング払いなど支払いが2か月を超える取引で、翌月一括払いは含まれておりません。



一般社団法人  
日本クレジット協会

1

# クレジットカード 申込編

## クレジットカード申込みの流れ(例)

① 申込むカードの決定

② クレジットカード会社へ申込み  
(書面またはWeb等)

③ クレジット会社による審査

- 申込書の記入内容
- 自社の利用状況
- 指定信用情報機関<sup>※1</sup>に登録されている  
他のクレジット会社の利用状況
- 上記内容をもとに総合的に判断

④ クレジット会社は審査の結果  
により、カード発行の可否を決定

OK

NG

⑤ 申し込んだカードが発行される

会員規約<sup>※2</sup>などを理解しておく  
カードにサイン欄がある場合  
サインする

名前や住所の  
ほかに、申込書には  
いろいろなことを  
書くんだなあ。



クレジット会社では  
どのような審査を  
しているんだろう。



会員規約にはどんな  
ことが書かれている  
んだろう。



※1 指定信用情報機関とは、信用情報の収集及び提供などを行う機関のうち、割賦販売法に基づき指定を受けた機関で、現在は(株)シー・アイ・シーが指定されています。

※2 「決められた期日に利用代金の支払いをする」、「カードを他人に貸してはいけない」など、カード会員が守らなければならないルールが書かれています。

僕たちが  
クレジットカードの申込みをするとき  
**どんなことに注意すれば  
よいのだろう?**

それでは、  
クレジットカードの  
申込時に注意することから  
みてみましょう。

### 利用者として注意すること

カードの申込みはクレジット会社との「契約」。契約内容をよく知っておこう。特典やポイントだけでなく、個人情報の取扱いや年会費、支払方式などいろいろな項目がある。**内容をよく理解したら申込みをしよう。**記入項目は**適正な審査を行うために必要なもの**。暗証番号や銀行口座の設定、そして本人確認資料も必要なんだ。

1 2

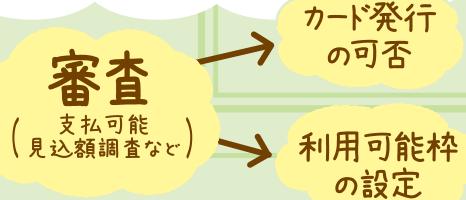
きちんと審査を受けるためにはすべての項目を正確に記入することが大切なのね。

- チェック
- 年収
  - 勤務先
  - 家族構成
  - 電話番号
  - 生年月日

### 利用者として注意すること

クレジットカードの審査は、その人が無理なくカードを利用できるかどうかを視点に行われる。クレジット会社は、**割賦販売法に基づいて算定した金額の範囲内でカード発行の可否や利用可能枠を決めている**んだ。※

3



クレジットの利用状況や年収、家族構成などは人によって様々だわ。それによって、利用可能枠の金額などが変わるのでね。

- 年収・家族構成  
お住まいの状況  
信用

※審査の基準は一律ではなく、クレジット会社や申し込んだカードの種類によって異なります。

### 利用者として注意すること

クレジット会社は、**利用可能枠、支払日、手数料などの利用上の重要なルールが記されている会員規約(約款)**を書面(カード台紙を含む)やWeb、アプリ等で、利用者に知らせることになっているんだ。また、**暗証番号は厳重に管理しておこう。**

5

他人に知られたら、悪用されるかもしれないし、暗証番号を忘れるか使えないことがあるぞ。

会員規約の内容と、自分のカードの利用条件(利用できる支払方式、利用可能枠)、有効期限などを十分確認、理解しておくことが必要ね。**暗証番号は忘れないようにしない**といけないのね。

!

2

# クレジットカード 利用編

## クレジットカード利用の流れ(例)

### 1 購入商品等の決定

2



店舗での利用  
販売店でカードを利用を告げ、端末に差込む



インターネットでの利用  
webの入力画面にカード番号、有効期限等を入力※

他の人にカードを貸すことはできるのかな?



※さらに、カード券面等にある番号(セキュリティコードといいます)や、あらかじめ登録しておいた連絡先に一度だけ有効なパスワードがSMSやEメール、アプリ等で送られてきて、それらを入力することもあります。

3

### 利用可能なカードかが確認される

4

### 支払方式を選ぶ※

- 翌月一括払い ●ボーナス一括払い
- 分割払い ●リボルビング払い

カードの確認って何をしているのかな?



※支払方式が限定されているお店やカードもあります。

5



店舗での利用  
端末や売上票に表示されている金額や支払方式等を確認して暗証番号の入力又はサインをする



インターネットでの利用  
画面に表示された金額や支払方式等を確認して承諾する旨を入力する

いろいろ確認することがあるんだなあ。



6



店舗での利用  
販売店で売上票(控え)を受け取る



インターネットでの利用  
画面に表示された利用内容を保存・プリントアウトする



7

### 利用明細の確認 (アプリ・Web・書面等)

8

### 利用代金の支払い※

利用明細には、利用の履歴(日付、金額など)が記載されているんだね。

支払いが遅れないように気を付けよう



※銀行口座引落のほか、コンビニ払いなどもあります。

クレジットカードの申込時の注意点はわかつたけど、  
**利用するときはどうなのかな？**

### 利用者として注意すること

カードの貸し借りはダメだよ。

2

クレジットカードは、**カード会員本人以外は利用できない**。それは、そのカード会員本人の「信用」に基づいて発行されたカードだからなんだよ。

本人

家族 友人 その他

それでは、  
実際にクレジットカードを利用するときの注意点をみてみましょう。

家族でも友達でも、他人にカードを貸してはいけないわ。他人が利用した分もカード会員本人が支払わなければならないのよ。

### 利用者として注意すること



クレジット会社は、**カードの利用状況や有効期限、利用可能枠などを確認した上で利用の可否を確認**しているんだ。これらは不正使用防止のために行われているんだよ。

たまに時間がかかったりして待たされることもあるけど、それは、クレジット会社がしっかりと契約内容を確認しているということなのね。

### 利用者として注意すること



店舗では端末や売上票に表示された内容、ネットでは画面に表示された内容を十分に確認しよう。店舗での暗証番号の入力、ネット上の承諾する旨の入力は、表示された内容を認めたということになるんだ。

クレジットカードの暗証番号は他人にわかりにくい番号にしましょう。生年月日や電話番号など類推されやすい番号にしたカードが悪用されてしまったときには損害が補てんされない場合があるのよ。



### 利用者として注意すること



利用明細でカードの利用状況や支払額などをしっかりと確認しよう。そうしないと、支払口座の残高不足で引き落としができなかったり、不正使用に気づかないことがあるかもしれないよ。

利用明細に記載されている金額や支払方法などを販売店で渡された売上票(控え)やネットショッピングの利用内容と照らし合わせないとね。最近ではネットでも確認できるサービスもあるみたいよ。不明な点があれば、すぐクレジット会社に問合せをしましょう。売上票(控え)などは支払いが終わるまで大切に保管してね。



3

# 個別クレジット 申込み・利用編

※1

## 個別クレジット 申込み・利用の流れ(例)

### 1 購入商品等の決定

### 2 販売店を通じてクレジット会社に 申込書を提出

※ここまでをタブレットなどを用いた  
Web申込みで行う場合もあります。



### 3 クレジット会社 による審査

- 申込書の記入内容
- 自社の利用状況
- 指定信用情報機関に登録されている  
他のクレジット会社の利用状況

上記内容をもとに総合的に判断



一般の個別クレジット

特定契約の  
個別クレジット

### 4 利用者へ販売店の 勧誘行為の確認

### 5 クレジット会社が、 契約の可否を判断

OK

NG

訪問販売で商品を  
申し込んだら  
クレジット会社から  
電話がかかってきたぞ。



### 6 クレジット契約が成立し、商品が渡される

#### 後日、クレジット会社から届く 明細書を確認

※Web等で確認できる会社もあります。

契約書の内容と支  
払いの予定などを  
確認しないとね。



### 7 利用代金の支払い

**利用者として注意すること**

個別クレジット<sup>\*1</sup>では、どんなことに注意すればよいのかな?

それでは、個別クレジットについて、申込時と利用時の注意点をみてみましょう。

② 申込書に記入する事項は、クレジット会社が適正な審査を行うために必要なものなんだ。

申込書(契約書)の控えは、その個別クレジットを利用するため大切なこと(手数料や月々の支払額など)が書かれているので、大切に保管しましょう。

③ 個別クレジットの審査は、その商品等の購入に個別クレジットを利用して無理なく支払いができるかどうかを視点に行われる。クレジット会社は、割賦販売法に基づいて算定した金額を超える契約はできないことになっているんだ。

商品等の金額、利用者の年収やクレジット債務などに応じて、その商品等の購入に個別クレジットの利用ができるか決まるのね。

④ 特定契約は、消費者トラブルが発生しやすいといわれている。そのため、トラブルの未然防止を図るためにクレジット会社は、嘘の説明や強引な勧誘が行われていなかつたかなど、加盟店の勧誘行為を利用者へ確認しているんだ。

万一のトラブルに遭わないためにも、クレジット会社から、勧誘行為の確認を受けたときには、勧誘時のことよく思い出して、手元に契約書を用意して、しっかり対応することが大切ね。

⑥ 支払口座の残高不足で支払いができないことがないように、月々の支払額と口座の残高を確認しておこう。

契約書の控えで契約内容を確認することが大切よ。もし、不明な点があれば、クレジット会社にすぐ問合せをしましょう。

# 4 Q&A その1

## Q1 クレジットではどんな審査が行われるの?

クレジットカード

個別クレジット



クレジットを申し込みだときには、クレジット会社では具体的にはどんな審査を行うの?



クレジットカードや個別クレジットの申し込みを受けたとき、クレジット会社では、

- (ア) 申込書に記入された内容(住所、氏名、勤務先、家族構成等の状況のほか、支払いをするのに十分な安定した収入を得ているか、クレジット会社が連絡したいときに連絡がつきやすい状態にあるか、記入内容に虚偽はないか等)
- (イ) 自社における取引実績(自社でのクレジット利用状況等)
- (ウ) 指定信用情報機関に登録されている情報(自社以外の契約内容などのクレジット利用状況等)の確認などを行う。

そして割賦販売法等の法令の範囲で、(ア)～(ウ)等の内容を総合的に判断し、審査しているんだ。

※各クレジット会社により審査の基準は異なります。



## Q2 スマートフォンやタブレットの分割払いも個別クレジット?

個別クレジット



スマートフォンの代金を分割払いで月々の通信料等と一緒に払うのも個別クレジットって聞いたんだけど、そうなの?



スマートフォンやタブレットの代金を月々の通信料等と一緒に支払うのは個別クレジットなんだよ。携帯電話会社はクレジット会社でもあるんだ。支払いの履歴は、他のクレジットの場合と同じように、指定信用情報機関に登録され、新たにカードを申し込むときや住宅ローンなどで銀行からお金を借りようとするときなどの参考にされるので注意しよう。





申込みと利用の大体の流れは分かったけど、  
まだまだ利用するうえで知つておくべきことが  
あるみたいだね。



それでは、  
具体的な事例から  
利用するうえでの注意点を  
みていきましょう。

# Q3

## インターネットショッピングでクレジットカードを利用するときの注意点は?

クレジットカード



最近はインターネットショッピングでカードをよく利用するんだけど、トラブルもあるって聞いて、なんだか心配だわ。どんなことに気をつけたらいいの?

インターネットショッピングでクレジットカードを利用するときはサイトのセキュリティ対策はもちろん、商品(役務)の内容や会社情報、規約・約款などを十分確認したうえで利用することが重要だよ。また、いろいろなサイトで同じID、パスワードを使っていると、一つのサイトで情報が流出すると他のサイトでも不正に利用されてしまう恐れがある。サイトごとに異なるID、パスワードを工夫しながら登録することが大切だ。詳細は下を見てみよう。



### インターネットでカードを利用するときのポイント(例)

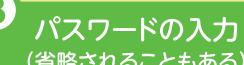
商品(役務)の内容、会社情報、返品やキャンセル等の条件、規約・約款などを確認したうえで申込むことが重要だよ。



販売店でのカードの提示にあたるんだ



カード会社がパスワード等を確認  
(3Dセキュア)



利用するときには販売店で  
以下のような対策がされてい  
るかがポイントになるんだ。

① SSL/TLS(情報の暗号化)  
などにより、販売サイトで  
のセキュリティ対策がさ  
れているか。

② カード番号、有効期限に加  
えてセキュリティコードや  
スリーディー3Dセキュア※などの追加  
認証が導入されているか。

販売サイトから  
カード会社に  
情報が送信

③ クレジット会社にて  
利用可否の判定



可能?  
不可?

承認

④ 商品(役務)  
の受け取り

契約内容、会社情報、規約・約  
款など、サイトの画面をプリ  
ントアウトして控えておこう。入  
力したカード情報はサイトにも  
パソコンにも残らないように  
しておこう。

※3Dセキュアの詳細については  
裏表紙をご覧ください。

5

## Q&amp;A

その2

Q4

オンラインゲームや有料メール交換サイトでクレジットカードを利用するときの注意点は？

クレジットカード



- (1) 子供が親のカードでオンラインゲームなどをを利用して高額な請求を受けた  
 (2) 有料メール交換サイトでカードを利用して高額な請求を受けた  
 などの話を聞くけど、どんなことに気をつけたらいいの？



- (1) 関しては、親が子供に許可して自分のカードを利用させた場合はもちろんのこと、子供が勝手に親のカードを利用した場合でも**カード会員本人である親の管理責任**が問われ、原則としては親が支払うことになるんだ。たとえ家族間でもカードを貸してはいけないよ。カードの管理はしっかりしよう。  
 (2) 関しては、悪質なサイトもあるようだから、**サイトの信頼性**はもちろん、**自分のカードの利用状況をしっかりと把握**したうえで利用するようにしよう。気づかないうちに支払いが思っている以上の金額になってしまうこともあるからアプリやWeb明細など確認しながら利用することが必要だ。

また、パソコンやサイト上にカード情報が残っていると他の人に使われる可能性がある。  
 利用した後、カード情報を残さないようにすることも大切だよ。





最近の事例を踏まえて  
特に注意する点って  
なにがあるの?

それでは、  
特に注意する点について  
みてみましょう。

## Q5

### リボルビング払いの良い点と 注意点ってなに?

クレジットカード



リボルビング払いってなんだろう?  
また、良い点や利用する時に注意する点ってなんだろう?

リボルビング払いは欧米では一般的なクレジットカードの支払方式だ。リボルビング払いのそれぞれの利用分は「支払残高」に組み込まれる。その支払残高に応じて、支払額や手数料の率があらかじめ決められた支払方式だよ。支払残高は、リボルビング払いの利用と月々の支払いで増減するんだ。

毎月の支払額が一定の額に抑えられるため、支払計画が立てやすい。一方で、支払残高を考慮せずに利用していると、支払残高にかかる手数料の負担も大きくなるし、支払いの期間も延びる。利用明細などで、月々の支払残高や支払額を確認して利用することが大切だよ。支払いに余裕があるときは、支払残高の一部や全部を支払うこともできるんだよ。



※支払残高の一部、全部の返済については、各社により条件が異なります。

## Q6

### 困ったときはどうすればよい?

クレジットカード

個別クレジット



クレジットを利用して困ったときはどうすればいいの?

クレジットは消費者、販売店、クレジット会社の三者で成り立っているシステムだ。購入した商品やサービスに問題があったときなどの相談先は販売店だ。一方で、クレジットの利用や支払い、利用明細の内容、カードの紛失などの相談先はクレジット会社になる。

※割賦販売法には、たとえば、クレジットで購入した商品が壊れているのに、販売店が対応してくれないときなど販売店との間に問題が生じている場合に、クレジット会社への支払いをその問題が解消されるまでの間、停止できる「支払停止の抗弁」の規定があります。規定が適用されるか含めて、クレジット会社に相談するとよいでしょう。



クレジット業界ではクレジットカードの

# セキュリティ対策に取り組んでいます!



フィッシング詐欺を防ぐための啓発を行っています。



① 怪しいメール・SMSは開かない。

あらかじめのお気に入り登録や、アプリの導入で、メール等からでなく、**自分でマイページへアクセス!**

② 開いても中のURLにアクセスしない。

OSやセキュリティソフトの**最新化**も忘れない!  
 **ID・PASSの使い分け**は、被害拡大を防ぎます!

③ アクセスしても情報を入力しない。

インターネットショッピングの**不正利用対策**を推進しています。

インターネットショッピングでの‘なりすまし’による不正利用防止のため「カード番号」と「有効期限」に加え、「**パスワード(3Dセキュア)**」や「**セキュリティコード**」などの入力が必要になることがあります。

認証画面（例）

あらかじめ、クレジット会社に登録した通知先（Eメール、SMS、アプリ等）に送られてくる**パスワード**（ワンタイムパスワード）や、クレジット会社に登録した**パスワード**を入力することで、利用者本人が取引を行っていることを確認します。



0123456  
(例:456)

クレジットカードの表面もしくは裏面に記載された3桁または4桁の数字**「セキュリティコード」**を入力することで、ご使用のクレジットカードが真正であることを確認します。

※表示される内容は各社によって異なります。取引の詳細が表示されている場合は、それらを確認し、パーソナルメッセージもあれば確認をしてから、入力・送信をしてください。

日本クレジット協会の詳しい活動については、当協会のホームページをご覧ください。

**https://www.j-credit.or.jp/**

クレジットに関する相談はこちら

消費者相談室 Tel 03-5645-3361

受付時間: 10:00～12:00 13:00～17:00

月曜日～金曜日（ただし、祝祭日および年末年始を除く）



クレジットや個人情報に関する相談を  
以下にて受け付けています。

個人情報に関する相談はこちら

個人情報保護推進センター Tel 03-5645-3360

受付時間: 10:00～12:00 13:00～16:00

月曜日～金曜日（ただし、祝祭日および年末年始を除く）